



日本医療機能評価機構 認定病院 甲府共立病院 Kofu-Kyoritsu hospital

Regional Medical Liaison Office  
News and magazine

# 地域連携室だより

地域の皆様が安心して治療が受けられるように

2014年9月 | 臨時号 |



公益社団法人 山梨勤労者医療協会



## サブスペシャリティとして 神経内科を目指し、 専門医として資格習得

新村 浩透 (しんむら ひろゆき)

はじめまして、甲府共立病院の新村浩透と申します。山梨医科大学出身で17期生です。

私はこれまで一般内科医として仕事をして参りましたが、サブスペシャリティとして神経内科を志し、昨年度までの3年間外部病院に研修に行つて参りました。初めの2年間は横浜の汐田総合病院で脳卒中を中心に神経症候学を学び、残りの1年は山梨大学神経内科学講座でパーキンソン病やALSなどの変性疾患や神経感染症、遺伝性疾患などの症例を経験させていただきました。

神経内科という診療分野は全身を対象としており、難解な疾患も多く非常に膨大な知識も必要とされ、極めるには途方もなく長い道のりですが、同時にやりがいのある分野だと思っております。神経内科では内科の中でも特に問診と身体診察に重きが置かれ、それによって病気に迫っていけるという面白さもあります。

今年の7月に無事に神経内科専門医の資格も取得することができ、今後は甲府共立病院にて神経疾患で困っていらっしゃる地域の患者さまを中心に診療させていただきます。

よろしくお願ひ申し上げます。



## 亀田総合病院 ウロギネコロジーでの 外部研修

笹本まどか (ささもと まどか)

ウロギネコロジーという言葉をご存じでしょうか。

これは、泌尿器科と婦人科にまたがった疾患(骨盤臓器脱、尿失禁、間質性膀胱炎)を扱う医療の一分野で、もっと分かりやすく言うと、女性のおしもの悩みに対応する科です。

日本ではまだ認識が浅く医師も少ないため、多くの女性が十分なケアや治療を受けられずに悩みを抱えていると言われています。

千葉県の実地にある亀田総合病院のウロギネセンターは、日本でもトップクラスの実力と症例数をもち全国から患者が集まります。

昨年の11月に、私はそこへ約3週間の研修に行つてきました。

診察や手術方法など初めてみる事が多く、勉強になったのはもちろんですが、悩みを抱える女性の多さのわりに専門治療が行える施設が少ないことを痛感し、産婦人科医として向き合うべき課題に気づかされたことが大きな収穫でした。

また、全く異なる毛色の病院の中でさまざまな人と出会い、大きな刺激を受けました。

外部研修にでることで、自分自身と自分の病院の弱点や強みに気づくことができ、更なる向上につながられるのだと思います。貴重な機会を頂いたことに心から感謝しています。

# 青空健康相談会スタート

c o n s u l t a t i o n m e e t i n g

7月24日(木)には、イーストモールバリオにて、今年度初となる青空健康相談会が開催されました。職員7名、友の会幹事4名が参加。相談者は24名でした。

相談者が体脂肪測定の結果に一喜一憂したり、  
血圧測定を行った看護師に気になる健康状態を  
相談する場面が見られました。



8月2日(土) 15:30~18:00、朝日通り商店街夏祭りにて、毎年恒例の夕涼み健康相談会を開催しました。職員41名、友の会幹事・ボランティア5名が参加。相談者は79名でした。骨密度測定が人気だったほか、1年目医師の藤田彩人先生(写真左)と浦田陽一郎先生(写真下)とも次々と訪れる参加者の相談に乗っていました。



# 南館10月よりスタート

南館のスタートに伴い、「透析室」「健診センター」が南館へ移設します

3F ● 透析室

2F ● 医局

1F ● 事務長室 ● 総務課  
● 健診センター

## 南館での透析治療開始

甲府共立病院南館の第一期工事が完了し、3月17日から南館で透析治療が開始されました。新しい透析室は患者さんにとって「広くて、清潔」と好評です。「睡眠しながら治療されている方も多くなったような」とベテランCE石原さん。「いままでは、作業中に隣の人に手がぶつかることが有りましたが、それがなくなりました。」職員にとってもベッドとベッドの間隔も広く、職員の作業がよりスムーズになったそうです。



## 地域連携室より

平日のご紹介は、すべて「地域連携室」に事前にお電話でご連絡をお願いしております。

### 診療依頼の場合

平日・時間内は、甲府共立診療所で診察を行います。但し、ADLの状況や病態によっては、甲府共立病院で診察を行うことがあります。

### 入院相談依頼の場合

可能な限り入院ができるようベッドを調整しております。スムーズな入院受け入れのため、以下のような情報をお尋ねしますのでご了承ください。

- ①…患者様の名前
- ②…生年月日
- ③…病名(必要なデータなど)
- ④…ADL状況
- ⑤…認知症の有無

ご紹介をいただき、入院される方の入院までの流れは以下のようになっています。

- ①…地域連携室で、受け付けをします。保険証・紹介状をご提示下さい。
- ②…紹介外来担当医師の診察を受けます。
- ③…患者様と相談の上、入院の具体的な内容を確認します。
- ④…看護師より、入院の説明・必要な処置を受けます。
- ⑤…病院病棟のベッドが用意できるまで、お待ちする事があります。

先生方のご理解、ご協力に

大変感謝しております。

今後ともよろしく願いいたします。

## 職員募集のお知らせ

● 正看護師 ● 准看護師 ● 夜勤専従看護師 ● 看護補助者

問い合わせ先 看護総師長室 ☎055-226-3131(代表)

編集・発行 甲府共立病院 地域連携室

山梨県甲府市宝1-9-1 TEL:055-226-3131(代表) FAX:055-221-0006(連携室直通)  
<http://www.yamanashi-min.jp/kofukyouritsu>